

日本保健医療社会福祉学会 第35回大会

# 溝に橋を架けるナラティブ

～ソーシャルワークにおける対話の可能性を探る～

基調講演 講師 宇田川 元一（経営学者／埼玉大学大学院）

日程：2025年9月27日（土）▶28日（日）

会場：日本医療大学 真栄キャンパス / オンライン同時配信

## 大会趣旨

保健医療分野のソーシャルワーカーは、クライアントのナラティブを受けとめ、ウェルビーイングの実現をはかるため、治療チームや組織さらには地域社会の関係者につなげようとしている。しかしつなごうとする関係者やソーシャルワーカーには、各々の解釈の枠組があり、そのナラティブは同一ではない。そしてナラティブ間には、時に「溝」が生じ、対立、紛糾、あるいは抑圧やあきらめなど回避する関係におよぶこともある。今回は、それぞれのナラティブ間に生じる「溝」に橋を架けるソーシャルワーカーの役割を、自覚的なものとし、「対話」を通じた、それぞれのナラティブ間における新たな関係性の構築と対話の可能性を考える機会としたい。

大会長 熊谷 忠和 日本医療大学/日本保健医療社会福祉学会 会長  
実行委員長 巻 康弘 北海道医療大学

## 参加費

会員 3,000円 非会員 4,000円  
学生 1,000円

※情報交換会 5,000円

## 一般

社団法人 日本保健医療社会福祉学会

WEBサイトよりお申し込みください。  
お問合せは専用メールアドレスをお願いします。

<https://jsswh.umin.jp/>



本学会への参加、および自由研究発表は、認定医療ソーシャルワーカーの認定ポイント、および、救急認定ソーシャルワーカーの更新認定ポイントとしてそれぞれ算定可能です。

# 溝に橋を架けるナラティブ

～ソーシャルワークにおける対話の可能性を探る～



参加申込フォーム

## プログラム

### 1日目 9月27日(土)

- 受付開始 12:30
- 開会式 13:00
- 自由研究発表 13:15～16:15  
座長 宮崎清恵(神戸学院大学)/笹岡眞弓(日本医療大学)/榊原次郎(名寄市立大学)
- 総会 16:25～17:05
- 情報交換会 17:30～19:30 終了後最寄り駅までシャトルバス運行あり

### 2日目 9月28日(日)

- 基調講演 10:00～11:30

#### 対話を通じた組織におけるケアを考える

講師紹介

宇田川 元一(うだがわもとかず) 埼玉大学大学院人文社会科学研究所 教授

ホームページ <https://www.motokazu-udagawa.com/>

受賞

2008年 2007年度経営学史学会賞論文部門奨励賞

2020年 HRアワード2020書籍部門最優秀賞

2025年 2024年下半年TOPPOINT大賞

著書

2019年『他者と働くー「わかりあえなさ」から始める組織論』(NewsPicksパブリッシング)

2021年『組織が変わるー行き詰まりから一歩抜け出す対話の方法2on2』(ダイヤモンド社)

2024年『企業変革のジレンマ「構造的無能化」はなぜ起きるのか』(日経BP日本経済新聞出版)

- シンポジウム 12:30～14:30

#### 溝に橋を架けるソーシャルワークにおける対話の可能性を探る

座長 巻 康弘(北海道医療大学)

シンポジスト

向谷地 生良(北海道医療大学/浦河べてるの家)/関 建久(北見市医療・介護連携支援センター)/

不動 宏平(真栄病院)/大瀧 敦子(明治学院大学)

- 事例部会 14:40～16:40

#### クライアントがなくなった今、心で心进行

～パーソナリティ障害をもつAさんとソーシャルワーカーとの事例を通して～

座長 野村 裕美(同志社大学)

事例提供者 三浦 由佳(札幌なかまの杜クリニック)



大会案内

## 会場案内

日本医療大学 真栄(しんえい)キャンパス  
〒004-0839  
北海道札幌市清田区真栄434-1

## その他

- ◆会場、オンライン視聴いずれの参加費も同額となります。
- ◆参加を申し込んだ方全員に、抄録データをメールにて配信します。
- ◆来場された方には印刷した抄録集を配付します。

新千歳空港から空港連絡バス 福住駅下車  
JR札幌駅から地下鉄東豊線 福住駅下車  
福住駅から  
【路線バス】中央バス有明線  
福87「アンデルセン福祉村3丁目」  
【スクールバス】増便、臨時便運行  
[https://jsswh.umin.jp/pdf/Bus\\_information.pdf](https://jsswh.umin.jp/pdf/Bus_information.pdf)